

# 推進委員ちば

Vol.389

2023.10.

千葉県交通安全活動推進センター



## 【成田地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

8月21日、JR成田駅から京成成田駅間において、警察・関係団体と共に、歩行者や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

# ゼブラ・ストップの徹底を!

## 横断する歩行者がいたら・・・必ずストップ

「横断歩行者等妨害等」は**交通違反**です。

反則金 **9,000円** (普通車の場合)

違反点数 **2点**



推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



船橋東

◆高齢者交通安全教室の開催

8月27日、船橋市あけぼの自治会館において、警察・関係団体と共に、集まった高齢者に手品を活用した交通安全教室を開催し、交通事故防止を呼び掛けた。



習志野

◆飲酒運転根絶キャンペーン

8月10日、「イオン津田沼店」において、警察・関係団体と共に、来場者にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転の防止を呼び掛けた。



野田

◆飲酒運転根絶キャンペーン

8月15日、「いなげや野田みずき店」において、警察・関係団体と共に、来場者にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転の防止を呼かけた。



市川

◆花火大会の交通誘導

8月5日、市川市内で開催された「市川市民納涼花火大会」に伴い、警察・関係団体と共に、見学者等の交通誘導を実施した。



佐倉

◆違法駐車防止活動

7月20日、東酒々井団地周辺において、警察・関係団体と共に、交通事故の要因となる路上駐車一掃を目的に、駐車車両に対して「ご注意ステッカー」を貼付した。



流山

◆夏の交通安全運動出動式

7月10日、流山おおたかの森駅前において開催された「夏の交通安全運動出動式」及びキャンペーンに参加して、交通事故の防止を呼び掛けた。



銚子

◆自転車ヘルメット着用キャンペーン

7月10日、「カスミ銚子松岸店」において、警察・関係団体と共に、来場者にチラシや啓発物資を配布して、自転車ヘルメットの着用を呼び掛けた。



印西

◆違法駐車防止活動

7月13日、「ベルクフォルテ白井店」において、警察・関係団体と共に、来場者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼び掛けた。



東金

◆飲酒運転根絶キャンペーン

8月20日、道の駅「みのりの郷東金」において、警察・関係団体と共に、来場者にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転の防止を呼び掛けた。



山武

◆飲酒運転根絶キャンペーン

9月4日、「セイミヤ松尾店」において、警察・関係団体と共に、来場者にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転の防止を呼び掛けた。



君津

◆違法駐車防止活動

8月17日、君津市久保地区において、警察・関係団体と共に、交通事故の要因となる路上駐車一掃を目的に、駐車車両に対して「ご注意ステッカー」を貼付した。



茂原

◆交通事故防止キャンペーン

8月9日、茂原市八千代交差点において、警察・関係団体と共に、「事故はナシの梨」キャンペーンを実施して、交通事故防止を呼び掛けた。

## 8月末現在の交通事故発生状況

(令和5年8月末)

### ◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	8,572	+131
死者数	74(73)	-2 (-3)
負傷者数	10,309	+176

※ 死者数欄の( )内は発生件数を示す。

### ◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	大阪	103	+ 7
2	愛知	93	+ 6
3	東京	82	+ 2
4	北海道	80	+ 13
5	千葉	74	- 2
6	神奈川	71	+ 1
7	埼玉	68	± 0
8	茨城	64	+ 17
9	福岡	63	+ 17
10	兵庫	60	- 23

○全国の死者数 1,659人  
(前年比 64人、+4.0%)

### ◆ 死亡事故の特徴

#### 1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者が30件(41.1%)、車両相互が28件(38.4%)、車両単独が15件(20.5%)である。  
自転車関連事故は、車両対歩行者1件、車両相互7件、車両単独1件が含まれている。

#### 2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が41件(56.2%)、夜間が32件(43.8%)である。
- 昼間の類型別では、車両相互が20件(48.8%)、車両対歩行者が16件(39.0%)、車両単独が5件(12.2%)、また夜間の類型別では、車両対歩行者が14件(43.8%)、車両単独が10件(31.3%)、車両相互が8件(25.0%)である。

#### 3 年齢層別死者数

- 高齢者が36人(48.6%)と最も多く、次いで50歳代が14人(18.9%)、40歳代が9人(12.2%)、30歳代が6人(8.1%)、若者が4人(5.4%)、25歳～29歳代が3人(4.1%)、60歳～64歳が2人(2.7%)である。

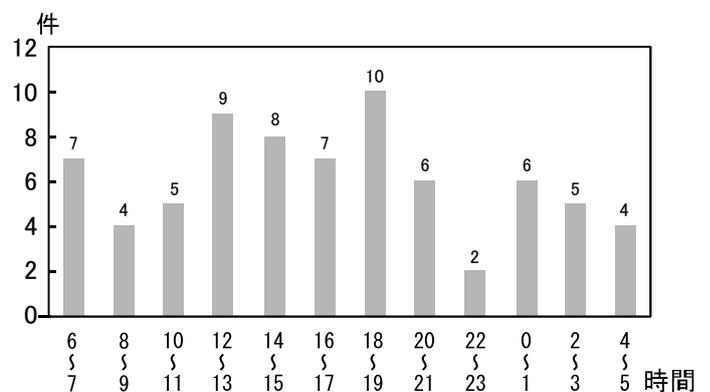
#### 4 状態別死者数

- 歩行中死者が30人(40.5%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が21人(28.4%)、二輪乗車中死者が15人(20.3%)、自転車乗用中死者が8人(10.8%)である。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は7人(33.3%)である。

#### 5 法令違反別発生状況

- 安全不確認が22件(30.1%)、運転操作不適が15件(20.5%)、前方不注意が14件(19.2%)、動静不注視が4件(5.5%)、信号無視及び一時停止がそれぞれ3件(4.1%)、通行区分及び歩行者妨害がそれぞれ2件(2.7%)、速度超過及び酒酔いがそれぞれ1件(1.4%)、その他の違反が6件(8.2%)である。

#### 6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会  
千葉県交通安全活動推進センター  
ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地  
千葉県警察本部交通部運転免許本部内  
TEL 043-271-8481